



平成 29 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 カワセコンピュータサプライ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 川 瀬 康 平  
(コード 7851 東証第2部)  
問合せ先 最高財務責任者 梶 山 伸 夫  
(TEL 06-6222-7474)

## 平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績との 差異に関するお知らせ (非連結)

当社は、平成 29 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間の個別業績予想と実績との差異  
(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	第 2 四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 第 2 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 1,500	百万円 7	百万円 11	百万円 4	円 銭 0 85
今 回 実 績 (B)	1,397	△39	△26	△30	△6 54
増 減 額 (B-A)	△103	△46	△37	△34	
増 減 率 (%)	△6.9	△657.1	△336.4	△850.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	1,486	△15	△11	△17	△3 61

### 差異の理由

当第 2 四半期の業績は、営業活動につきましてはビジネスフォームと情報処理の技術を組み合わせたビジネスプロセスアウトソーシング関連業務の獲得に注力し、生産部門におきましては全部門で生産のスピードアップ、原材料の圧縮、加工外注の内製化などコストダウンに取り組んでまいりました。しかしながら、製品仕様の簡素化による単価下落、時限的案件、大口案件の縮小などの影響をうけ、予想した売上高には至らず、利益にも影響を及ぼす結果となりました。

なお、平成 30 年 3 月期の通期業績予想につきましては、今後の売上高の見込や費用見積もり等を業績予想と照らし、再検討しておりますが、現時点で開示するに至っておりません。

今後、情報内容や景気動向等により予想に変化が生じた場合には適時に開示致します。

以 上